

令和2年度 旭市一般会計 2月補正予算（第8号）

1. 予算規模

一般会計の補正予算は、新型コロナウイルス感染症対策に要する経費により4,200万円の増額で、補正後の予算規模は、475億6,900万円となりました。

(単位：千円)

区 分	令 和 2 年 度	令 和 元 年 度	増 減 率
現 計 予 算	47,527,000	31,094,000	52.8%
2月補正(第8号)	42,000	0	皆 増
補 正 後 予 算	47,569,000	31,094,000	53.0%

2. 歳 出

① 民生費 5,636 千円

○新型コロナウイルスワクチン接種高齢者タクシー利用助成事業 5,636 千円

交通手段を確保できない高齢者に対し、新型コロナウイルスワクチン接種会場までのタクシー代を助成する費用。

② 衛生費 14,039 千円

○感染症予防対策事業 14,039 千円

市民に対するPCR検査費用の助成や、公共施設への非接触型モニター型検温器等の設置に要する費用。

③ 教育費 22,325 千円

○小学校施設管理費 14,200 千円

○中学校施設管理費 5,506 千円

小中学校で使用する新型コロナウイルス感染症予防対策用の消耗品や、非接触型温度計等の備品の購入にかかる費用。

○小学校施設改修事業 2,126 千円

○中学校施設改修事業 493 千円

感染症対策として小中学校の手洗いの一部を自動水栓に改修する費用。

3. 歳入

① 国庫支出金 40,650 千円

- ・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 40,355 千円
- ・疾病予防対策事業費等補助金 295 千円

② 諸収入 1,350 千円

- ・感染症等検査費用本人負担分 1,350 千円

4-1. 繰越明許費の設定

① 民生費 新型コロナウイルスワクチン接種高齢者タクシー利用助成事業

② 衛生費 感染症予防対策事業

③ 商工費 中小企業者等事業継続支援金給付事業

④ 農林水産業費 農水産業経営継続支援金給付事業

4-2. 繰越明許費の変更

① 教育費 小学校施設改修事業、中学校施設改修事業（繰越設定額の増）